

まちづくりに関するアンケート調査の概要

1. 調査の概要

ここでは、今後のまちづくりの方向性を検討するため、以下の調査により、本市のまちづくりに関する市民の意向を把握します。

【整理対象の調査】

① 市民意識調査

- ・今後の市政運営に活用することを目的に、市が進めている取り組みに対する評価や今後のまちづくりについての意向を把握するため、企画政策課が実施した調査。

② 蒲郡市のまちづくりに関するアンケート調査

- ・都市計画マスタープラン策定にあたり、生活環境の現状や本市の中心拠点である蒲郡駅周辺の今後のまちづくりに関する市民の意向を把握するため、都市計画課が実施した調査。

2. 蒲郡市市民意識調査

(1) 調査概要

蒲郡市では、市が進めている取り組み等についての意向調査を実施しています。そのうち、まちづくりに関連する内容について調査結果を整理します。

■調査概要

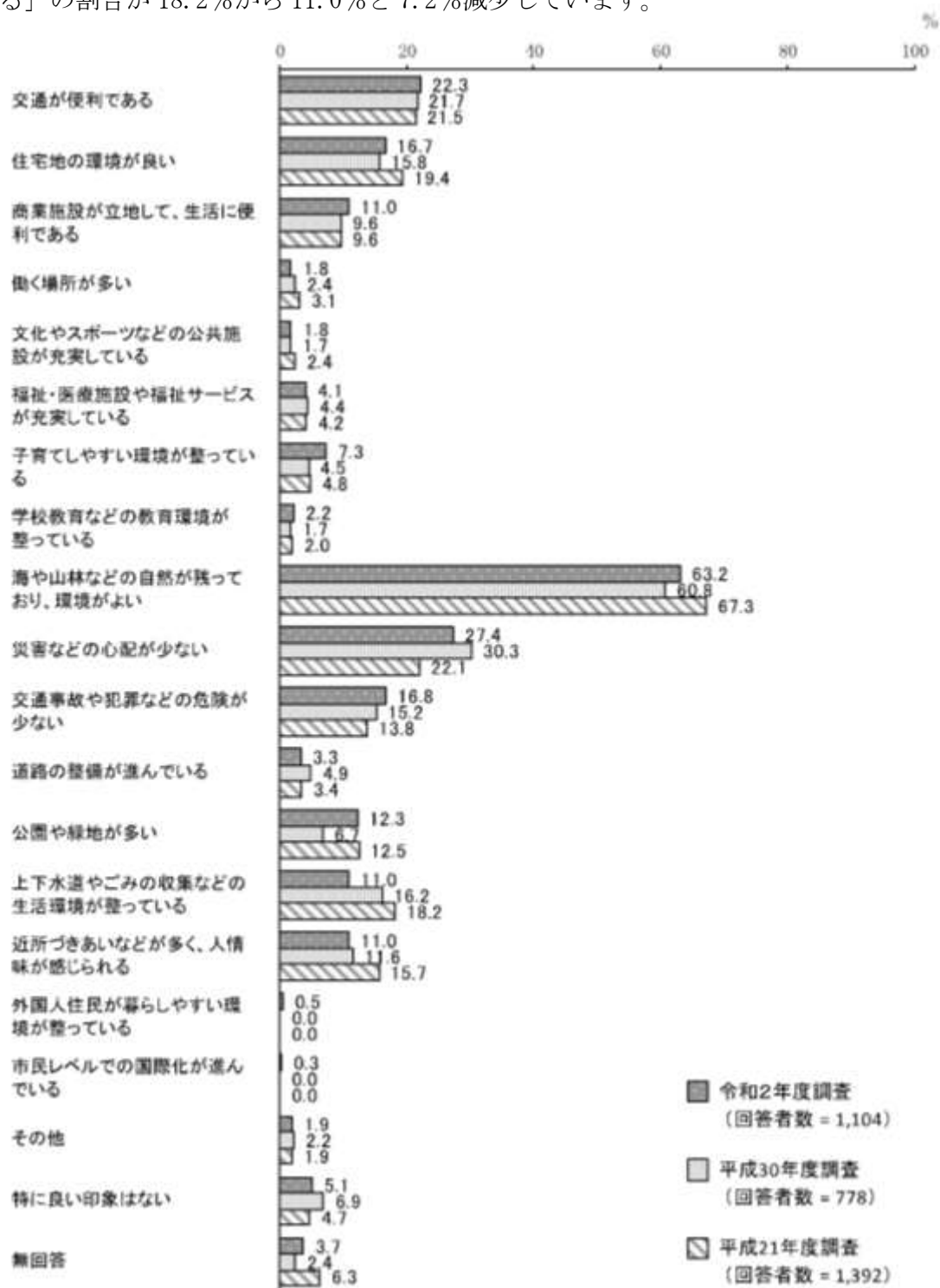
調査対象	18歳以上の蒲郡市民（無作為抽出）
調査期間	令和2年7月1日（水）～令和2年7月20日（月）
調査方法	配布：郵送 回収：郵送
回収状況	配布数：2,000通 回収数：1,104通（回収率：55.2%）

(2) 調査結果

○蒲郡市の住みやすさ・印象について

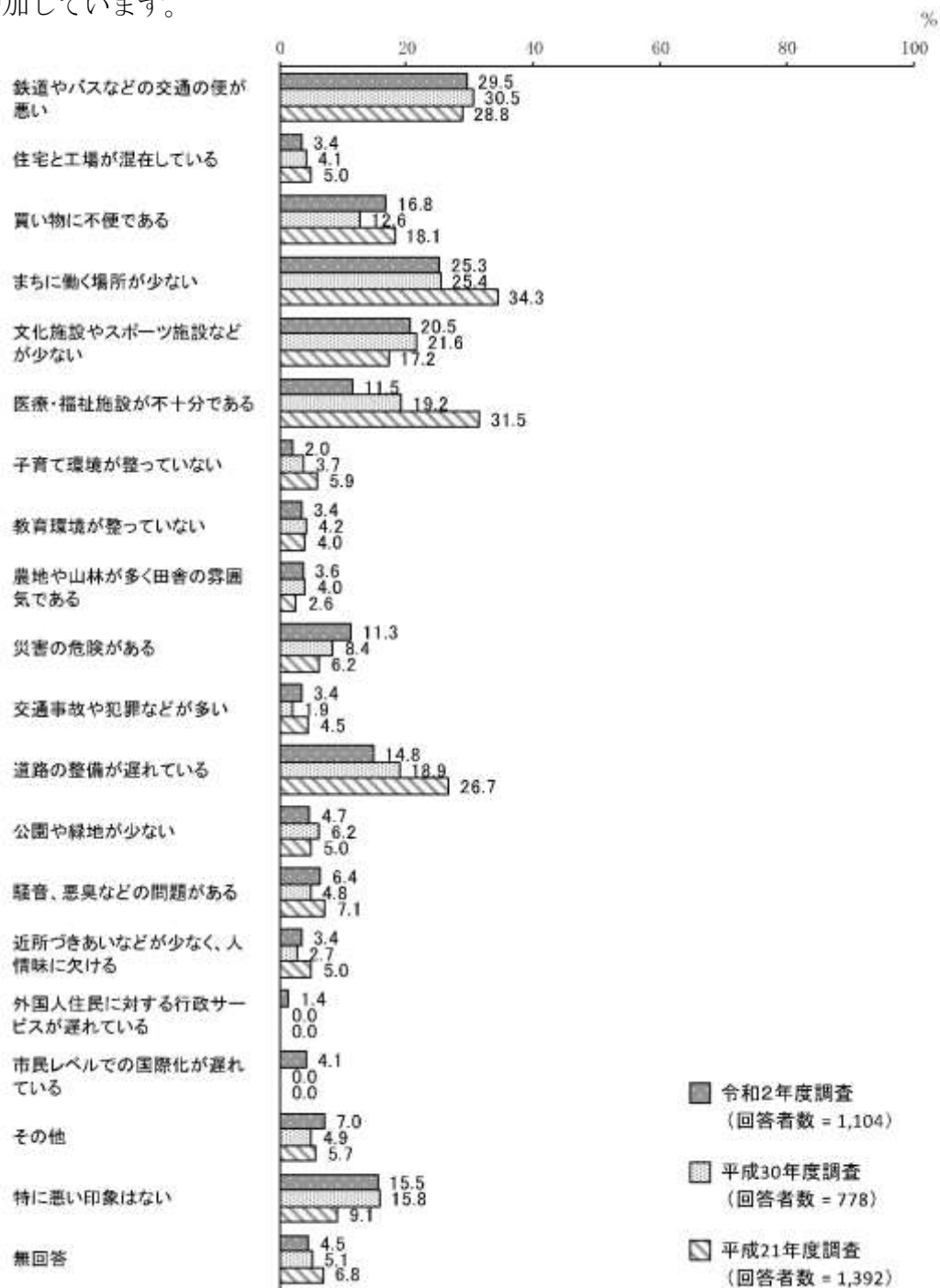
(問3) 蒲郡市に対する良い印象

- ・「海や山林などの自然が残っており、環境がよい」の割合が63.2%と最も高く、次いで「災害などの心配が少ない」の割合が27.4%、「交通が便利である」の割合が22.3%となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、「上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている」の割合が18.2%から11.0%と7.2%減少しています。



(問4) 蒲郡市に対する悪い印象

- ・「鉄道やバスなどの交通の便が悪い」の割合が29.5%と最も高く、次いで「まちに働く場所が少ない」の割合が25.3%、「文化施設やスポーツ施設などが少ない」の割合が20.5%となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、「医療・福祉施設が不十分である」の割合が31.5%から11.5%と20.0%減少しており、「道路の整備が遅れている」の割合が26.7%から14.8%と11.9%減少し、「まちに働く場所が少ない」の割合が34.3%から25.3%と9.0%減少しています。一方、「災害の危険がある」の割合が6.2%から11.3%と5.1%増加しています。



○蒲郡市の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度について

(問5) 施策に対する満足度と重要度

- ・都市計画に関わりの強い項目に対して、重要度は、「海や山などの自然環境の保護」や「災害に強いまちづくり」「交通安全・防犯対策」、「生活道路の整備」「公共交通の利便性」が高くなっています。
- ・満足度は、「交通安全・防犯対策」「農業や水産業の振興」「海や山などの自然環境の保護」「公園・緑地の整備」「下水道対策」が高くなっています。
- ・重要度は全ての項目で向上し、満足度もおおむね向上しています。一方で「駅前などの市街地整備」については、重要度が高まる一方で満足度は低下しています。

■都市計画に関わりの強い項目に対する重要度と満足度（市民意識調査）

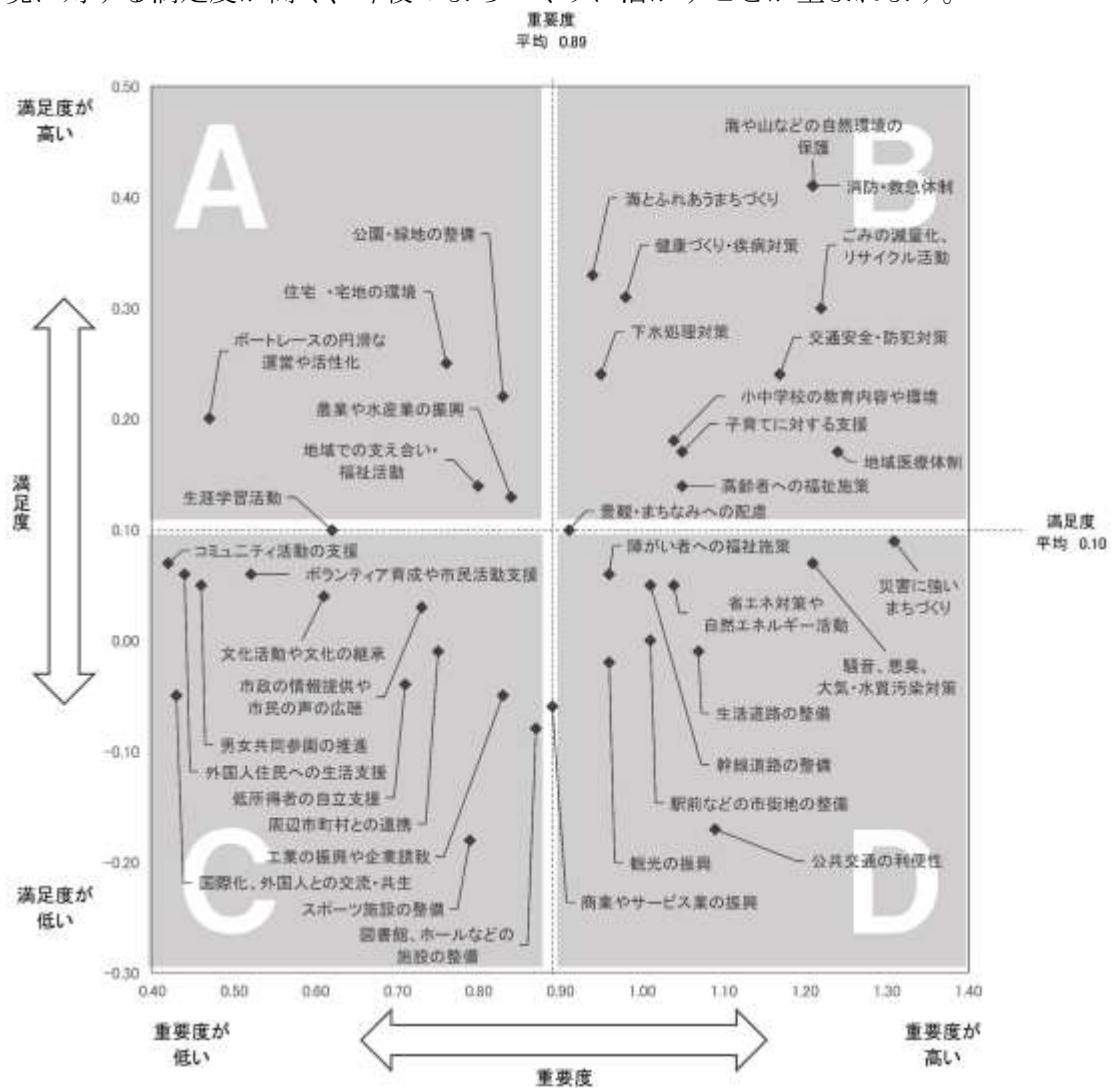
分野	評価項目	重要度			満足度		
		H21	R2	R2-H21	H21	R2	R2-H21
土地利用	住宅・宅地の環境	51.7%	56.7%	+5.0%	27.4%	31.5%	+4.1%
	工業の振興や企業誘致	54.5%	56.1%	+1.6%	13.7%	12.3%	▲1.4%
	商業やサービス業の振興	54.7%	60.5%	+5.8%	7.3%	14.6%	+7.3%
	駅前などの市街地の整備	60.5%	71.0%	+10.5%	43.5%	31.2%	▲12.3%
	農業や水産業の振興	54.8%	57.1%	+2.3%	55.7%	57.1%	+1.4%
施設整備	幹線道路の整備	66.2%	69.4%	+3.2%	21.9%	32.0%	+10.1%
	生活道路の整備	67.8%	73.1%	+5.3%	23.5%	29.9%	+6.4%
	交通安全・防犯対策	71.4%	74.3%	+2.9%	71.4%	74.1%	+2.7%
	公共交通の利便性	66.5%	73.2%	+6.7%	20.2%	24.5%	+4.3%
	公園・緑地の整備	57.3%	63.7%	+6.4%	33.3%	36.3%	+3.0%
	下水処理対策	61.3%	63.0%	+1.7%	31.9%	34.9%	+3.0%
自然環境	海や山などの自然環境の保護	75.0%	79.2%	+4.2%	39.1%	45.1%	+6.0%
都市景観	景観・まちなみへの配慮	57.0%	66.1%	+9.1%	27.8%	30.0%	+2.2%
防災施設	災害に強いまちづくり	69.7%	77.8%	+8.1%	13.7%	21.3%	+7.6%
産業基盤	観光の振興	57.9%	63.1%	+5.2%	16.3%	18.2%	+1.9%

※評価項目は分野横断的な指標があるが、代表的な分野で表示しています。

※重要度は、各評価項目について「重要」または「やや重要」と回答した人の割合

※満足度は、各評価項目について「満足」または「やや満足」と回答した人の割合

- ・「公共交通の利便性」「生活道路の整備」「幹線道路の整備」などの交通環境にかかわる項目、「災害に強いまちづくり」などの安心・安全な暮らしにかかわる項目、「駅前などの市街地整備」といった都市構造上の拠点形成にかかわる項目、「高齢者への福祉施策」「障がい者への福祉施策」などの福祉にかかわる項目などが、優先度が高くなっています。
- ・「海や山などの自然環境の保護」「海とふれあうまちづくり」といった、豊かな自然環境に対する満足度が高く、今後のまちづくりに活かすことが望めます。



A：維持施策項目 満足度が高く、重要度は低い

このままの状態を保つことが求められている。

B：重点維持施策項目 満足度が高く、重要度も高い

おおむね満足が得られているが、引き続き維持していくことが求められている。

C：ウォッチング施策項目 満足度が低く、重要度も低い

推移を注目していくことが求められている。喫緊性は高くないものの、生活の質を高めるなどのために、満足度を上げていくことが求められている。

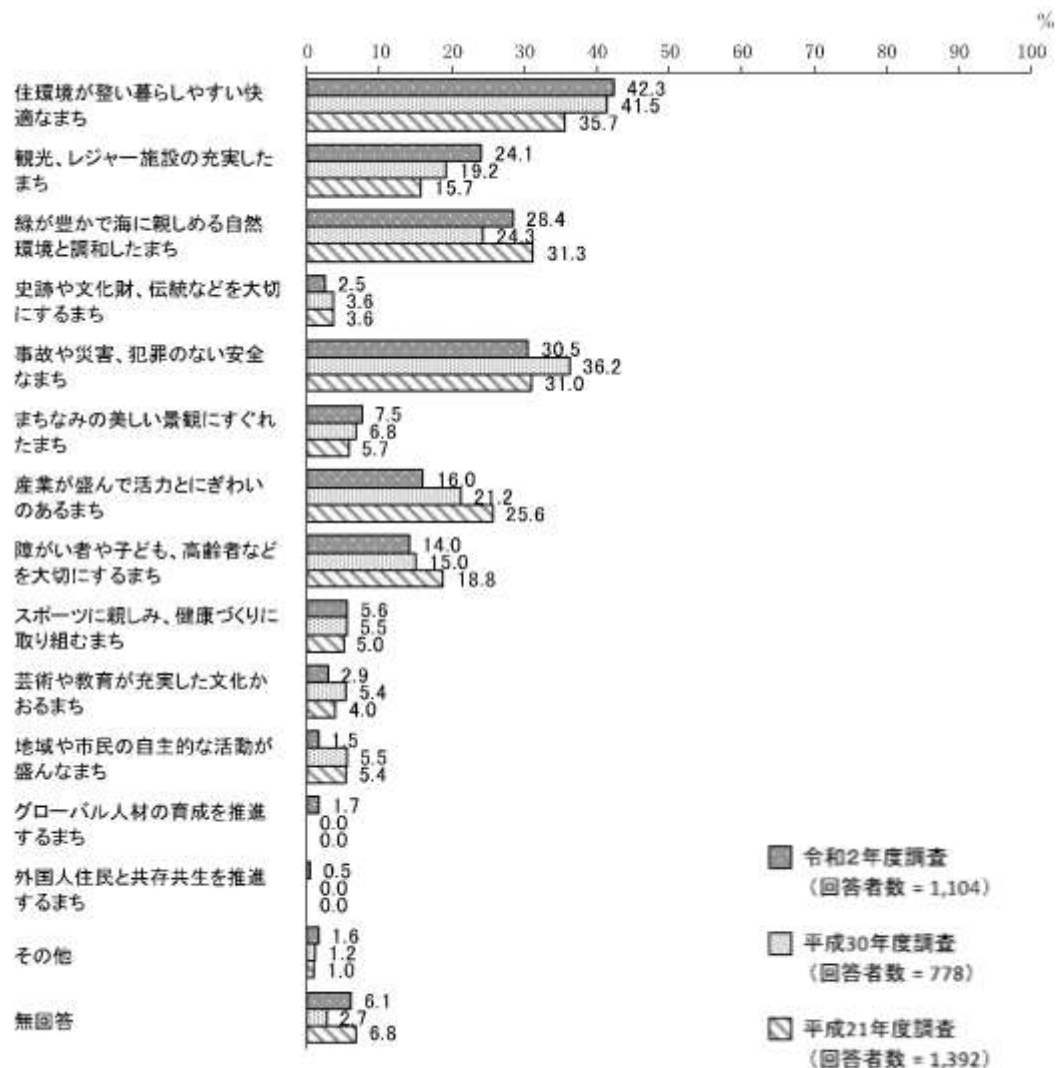
D：重点改善施策項目 満足度が低く重要度が高い

最優先で改善が求められている。

○これからのまちづくりについて

(問6) 蒲郡市の魅力を高めるために目指すべき将来像

- ・「住環境が整い暮らしやすい快適なまち」の割合が42.3%と最も高く、次いで「事故や災害、犯罪のない安全なまち」の割合が30.5%、「緑が豊かで海に親しめる自然環境と調和したまち」の割合が28.4%となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、「観光、レジャー施設の充実したまち」の割合が15.7%から24.1%と8.4%増加しており、「住環境が整い暮らしやすい快適なまち」の割合が35.7%から42.3%と6.6%増加しています。一方、「産業が盛んで活力とにぎわいのあるまち」の割合が25.6%から16.0%と9.6%減少しています。



3. 蒲郡市のまちづくりに関するアンケート

(1) 調査概要

まちづくりに対する市民の考え方を地域ごとに把握するため、生活環境の現状や、本市の中心拠点である蒲郡駅周辺の今後のまちづくり等についての意向調査を実施しました。

なお、本調査は、郵送とWEBを併用して調査しましたが、若い世代ほどWEBでの回答率が高い状況でした。

■調査概要

調査対象	18歳以上の市民 (居住地(中学校区)毎の人口割合に応じた調査票送付数を設定したうえで、無作為抽出)
調査期間	令和3年8月13日(金)～令和3年8月30日(月)
調査方法	配布：郵送 回収：郵送、WEB(回答者が選択)
回収状況	配布数：2,200通 回収数：858通(うち郵送：670通、WEB：188通) (回収率：39.0%)

■回収方法別の回収状況について

年齢	回収数			回収方法別割合	
	郵送 (A)	Web (B)	合計 (C)	郵送 (A/C)	Web (B/C)
20歳代以下	87	51	138	63%	37%
30歳代	88	49	137	64%	36%
40歳代	89	39	128	70%	30%
50歳代	124	35	159	78%	22%
60歳代	139	14	153	91%	9%
70歳代以上	137	0	137	100%	0%
不明	6	0	6	100%	0%
合計	670	188	858	78%	22%

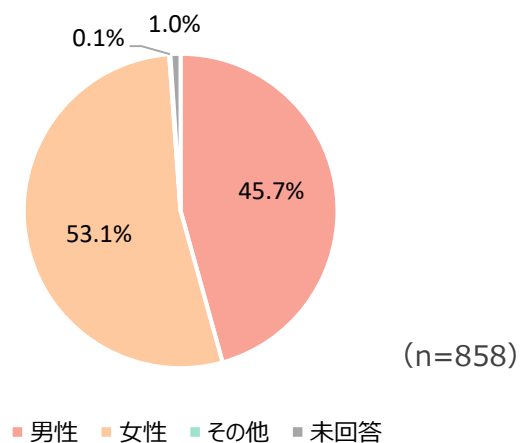
(2) 調査結果

○回答者について

(問1) 性別や年齢などについて

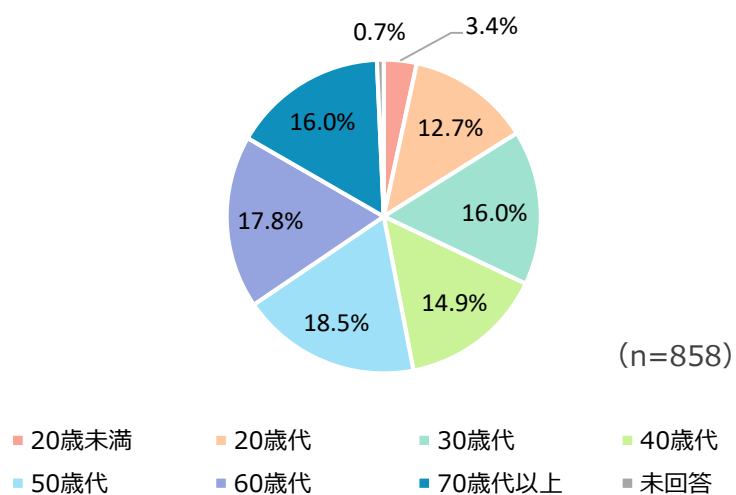
①性別

・「男性」の割合が45.7%、「女性」の割合が53.1%となっています。



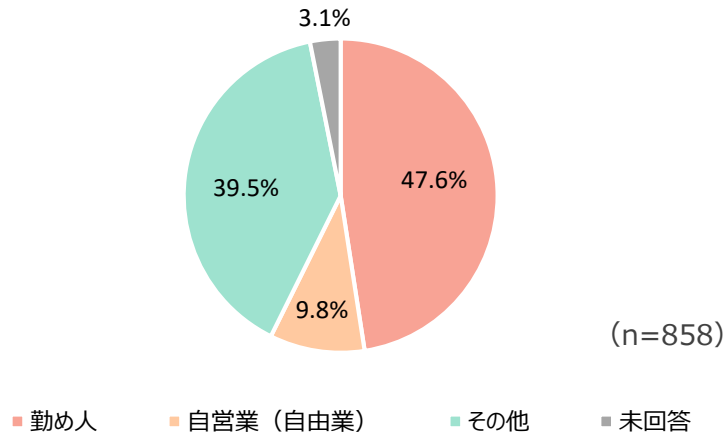
②年齢(令和3年4月1日時点)

・各年齢層から概ね同数の回答がありました。



③職業

- ・「勤め人」の割合が47.6%と最も高くなっています。
- ・職業の内訳をみると、「無職」の割合が12.6%と最も高く、次いで「事務職」の割合が11.4%、「家事専業」の割合が10.3%となっています。

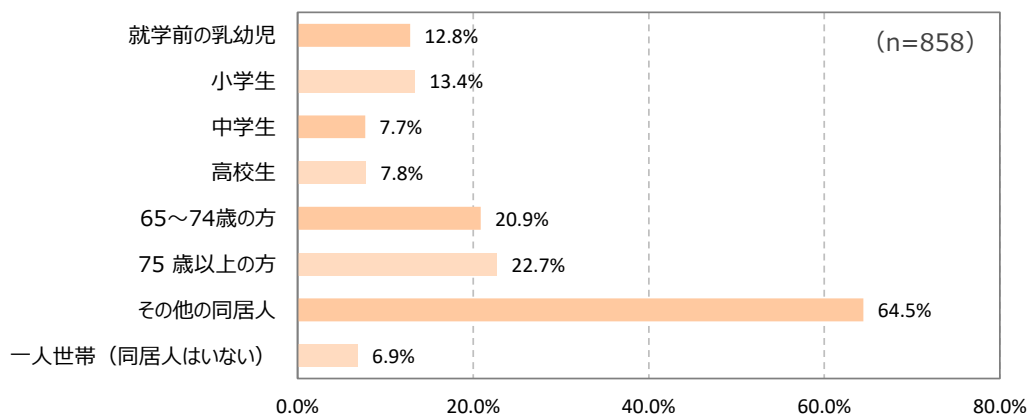


■職業 (内訳)

職業 (内訳)			職業 (内訳)				
職業 (内訳)	回答者数 (人)	割合	職業 (内訳)	回答者数 (人)	割合		
勤め人	事務職	98	11.4%	(自営業)	卸・小売業	9	1.0%
	研究・技術職	65	7.6%		飲食業	3	0.3%
	工場・運搬作業	86	10.0%		サービス業	18	2.1%
	企画・営業	30	3.5%		その他	13	1.5%
	接客・販売業	41	4.8%		その他	家事専業	88
	広報・デザイン	3	0.3%	パート、アルバイト		86	10.0%
	会社役員	17	2.0%	学生		40	4.7%
	その他	68	7.9%	無職		108	12.6%
(自営業)	農林水産業	17	2.0%	その他	17	2.0%	
	製造業	11	1.3%	未回答	27	3.1%	
	建設業	13	1.5%	合計	858	100.0%	

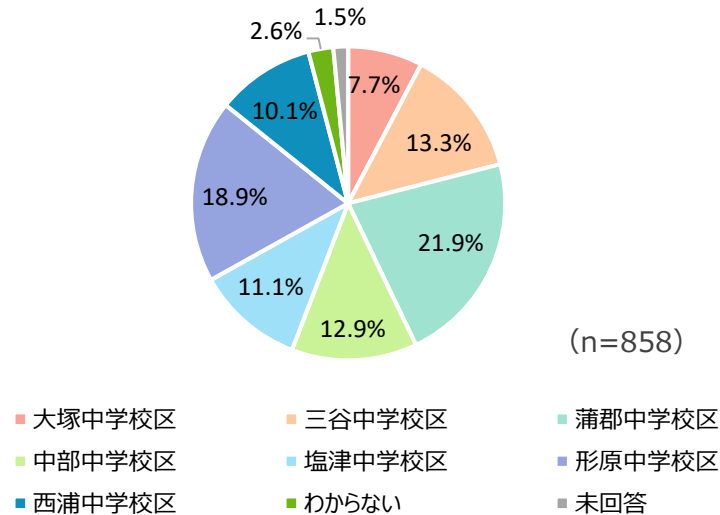
④同居人

- ・「その他の同居人」の割合が64.5%と最も高く、次いで「75歳以上の方」の割合が22.7%、「65～74歳の方」の割合が20.9%となっています。



⑤居住地区

- ・「蒲郡中学校区」の割合が21.9%と最も多く、次いで「形原中学校区」の割合が18.9%、「三谷中学校区」の割合が13.3%となっています。
- ・全ての町からの回答がありました。(浜町は令和3年9月時点で居住者なし。)

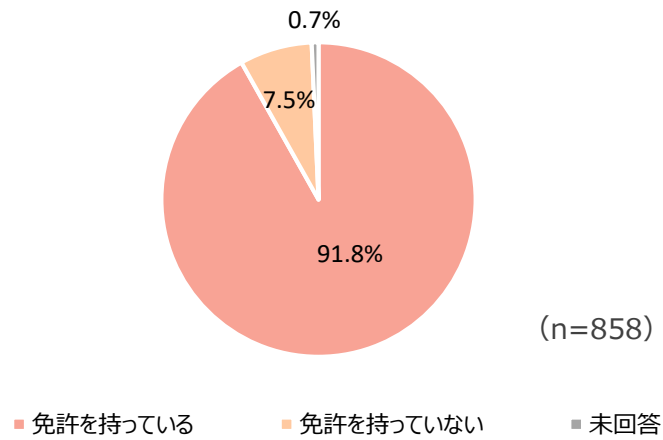


■町名（内訳）

町名（内訳）	回答者数(人)	割合	町名（内訳）	回答者数(人)	割合
相楽町	5	0.6%	宮成町	13	1.5%
大塚町	58	6.8%	緑町	19	2.2%
海陽町	7	0.8%	旭町	5	0.6%
三谷町	99	11.5%	丸山町	8	0.9%
三谷北通	28	3.3%	竹島町	4	0.5%
平田町	8	0.9%	松原町	8	0.9%
豊岡町	42	4.9%	港町	11	1.3%
五井町	8	0.9%	栄町	8	0.9%
水竹町	27	3.1%	柏原町	8	0.9%
清田町	15	1.7%	竹谷町	48	5.6%
坂本町	5	0.6%	西迫町	3	0.3%
神ノ郷町	15	1.7%	拾石町	25	2.9%
府相町	14	1.6%	鹿島町	16	1.9%
新井形町	6	0.7%	浜町	0	0.0%
蒲郡町	6	0.7%	一色町	6	0.7%
堀込町	3	0.3%	金平町	32	3.7%
新井町	7	0.8%	形原町	121	14.1%
八百富町	7	0.8%	西浦町	86	10.0%
神明町	8	0.9%	わからない	2	0.2%
本町	12	1.4%	未回答	16	1.9%
上本町	6	0.7%			
中央本町	11	1.3%			
元町	5	0.6%			
宝町	5	0.6%			
御幸町	12	1.4%			
合計	858	100.0%			

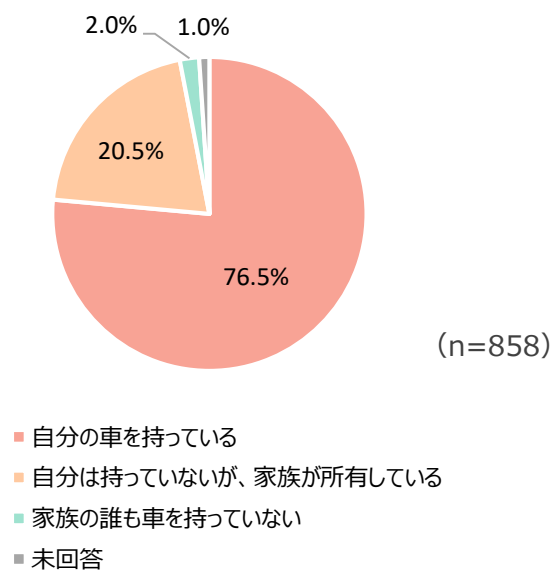
⑥ 自動車の運転免許の保有状況

・「免許を持っている」の割合が91.8%と最も高くなっています。



⑦ 自動車の保有状況

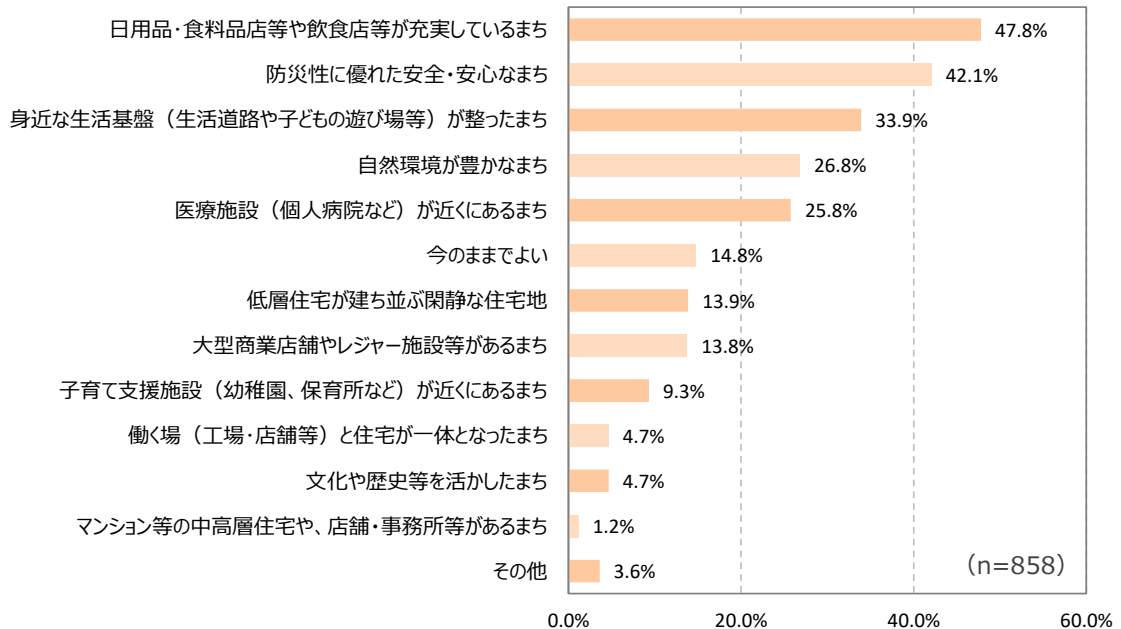
・「自分の車を持っている」の割合が76.5%と最も高く、次いで「自分は持っていないが、家族は所有している」の割合が20.5%、「家族の誰も車を持っていない」の割合が2.0%となっています。



○お住まいの地区について

(問5) お住まいの地区がどのようになったら良いと思うか

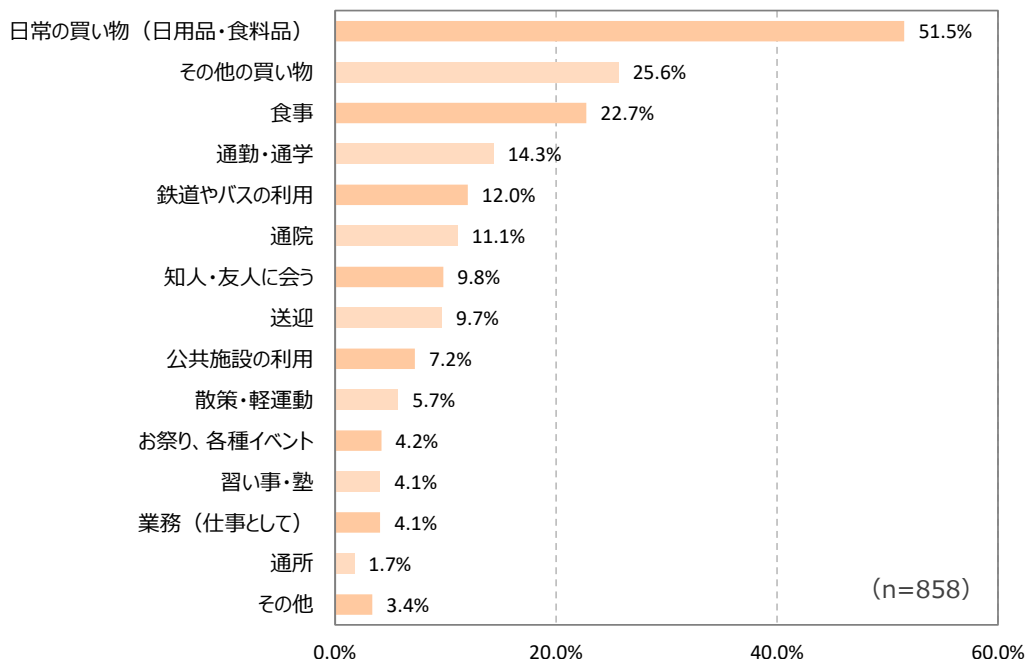
- ・「日用品・食料品店等や飲食店等が充実しているまち」の割合が47.8%と最も高く、次いで「防災性に優れた安全・安心なまち」の割合が42.1%、「身近な生活基盤（生活道路や子どもの遊び場等）が整ったまち」の割合が33.9%となっています。



○蒲郡市の中心部（蒲郡駅周辺）について

(問8) お出かけの主な目的

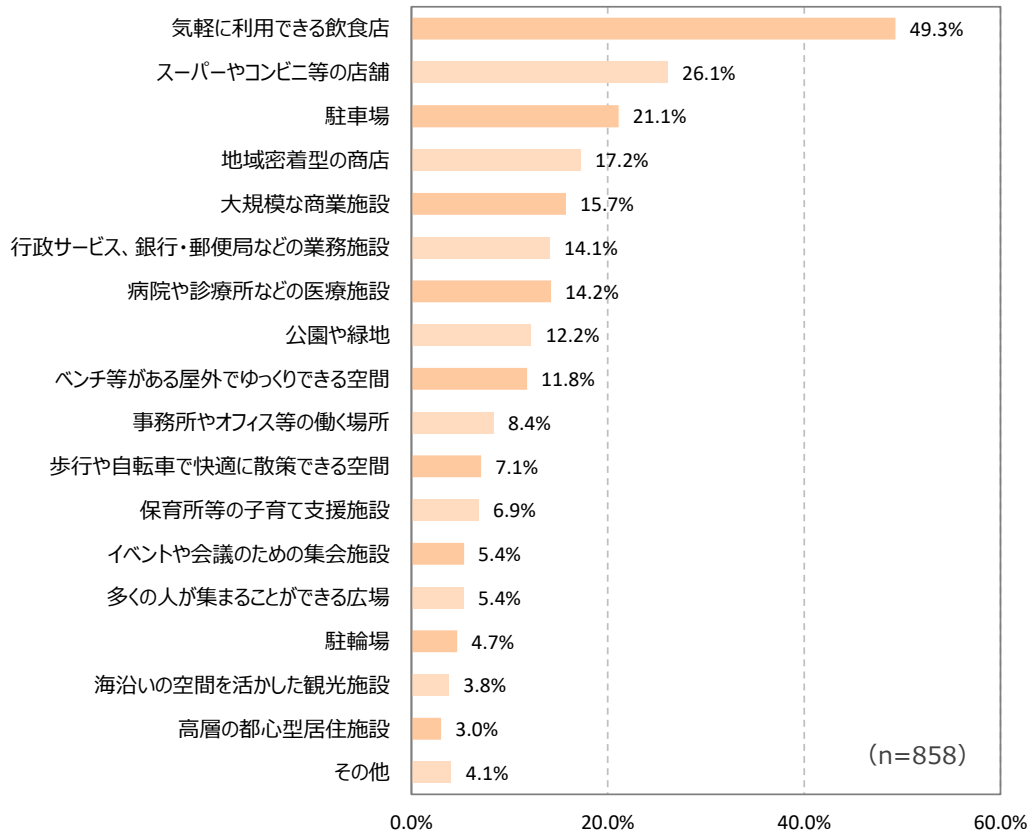
- ・「日常の買い物（日用品・食料品）」の割合が51.5%と最も高く、次いで「その他の買い物」の割合が25.6%、「食事」の割合が22.7%となっています。



(問9) 蒲郡市の中心部に重要だと思う施設

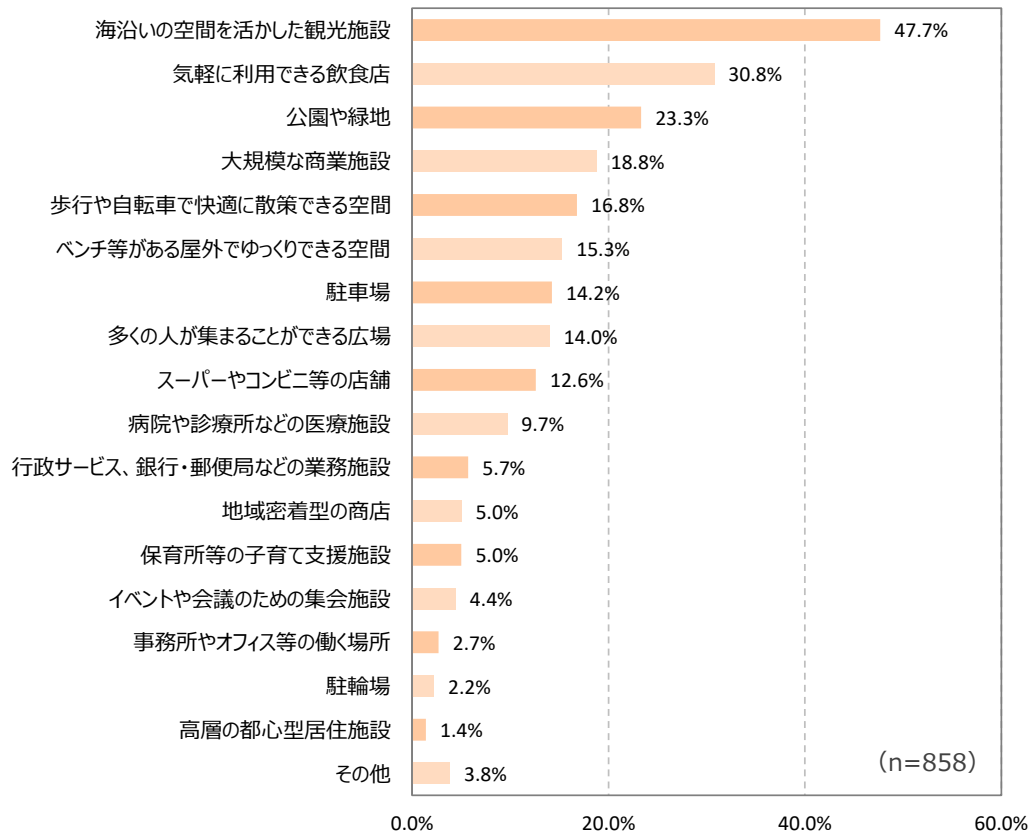
①北側

- ・「気軽に利用できる飲食店」の割合が49.3%と最も高く、次いで「スーパーやコンビニ等の店舗」の割合が26.1%、「駐車場」の割合が21.1%となっています。



②南側

・「海沿いの空間を活かした観光施設」の割合が47.7%と最も高く、次いで「気軽に利用できる飲食店」の割合が30.8%、「公園や緑地」の割合が23.3%となっています。



4. 調査の結果のまとめ

A：市民意識調査

B：蒲郡市のまちづくりに関するアンケート

個人属性（B問1）

- ・性別、年齢、居住地区いずれも均衡した回答が得られました。なお、65歳以上の高齢者と同居している人が多くいます。
- ・免許保有率、自動車保有率は高い状況です。

蒲郡市の印象、まちづくりへのニーズ（A問3～6、B問5）

- ・「海や山などの自然環境の保護」や「海とふれあうまちづくり」の重要度、満足度がともに高く、蒲郡市の自然を活かしたまちづくりが望まれています。
- ・「災害に強いまちづくり」や「交通安全・防犯対策」、「生活道路の整備」の重要度が高く、安全・安心に暮らせるまちが望まれています。
- ・バス・鉄道の「公共交通の利便性」の重要度が高い一方で、満足度が低い状況です。
- ・「駅前などの市街地整備」の重要度が高まる一方、満足度は低下しています。
- ・「日用品や食料品、飲食店の充実」や「優れた防災性」への要望も高く、住環境が整った安全で快適なまちが望まれています。
- ・子育て世代には、「身近な生活基盤（生活道路や子どもの遊び場など）の整備」が望まれています。また、高齢者には、「身近な医療施設の整備」が望まれています。

蒲郡市の中心部（蒲郡駅周辺）のまちづくり（B問8、9）

- ・来訪目的は、日常の買い物やその他の買い物、食事が多い状況です。
- ・蒲郡駅の北側と南側のそれぞれで特色あるまちづくりが望まれています。

（北側で重要な施設）

- ・気軽に利用できる飲食店やスーパー、コンビニ等の店舗、地域密着型の商店等、日常的に利用する店舗
- ・駐車場

（南側で重要な施設）

- ・海沿いの空間を活かした観光施設
- ・気軽に利用できる飲食店や大規模な商業施設
- ・公園や緑地、歩行や自転車で快適に散歩できる空間などの快適な屋外空間

各鉄道駅周辺のまちづくり（A問4、5、B問5）

- ・駅周辺では、スーパーや飲食店などの商業店舗や、駐車場及び車での送迎が可能な駅前広場などの自動車でのアクセス利便性の向上が望まれています。
- ・名鉄三河鹿島駅、形原駅、西浦駅周辺では、公園や緑地、ベンチ等がある屋外でゆっくりできる空間、歩行空間が確保された生活道路等の歩行者等の快適な空間整備が望まれています。

令和2年度 蒲郡市 市民意識調査

市民の皆様には日頃から市政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

蒲郡市では、平成23年度にスタートした「第四次蒲郡市総合計画」に基づき「三河湾に輝く、人と自然が共生するまち・蒲郡」を目指すべく都市像としてまちづくりを進めてきております。取組みを進めていくには、皆様のご意見を積極的に伺いすることが重要であると考えております。

そこで、市民の皆様には市これまでの取り組みに対する評価をいただき、現在の生活環境や今後のまちづくりについてのご意見などをお伺いするため、市民意識調査を実施することといたしました。調査結果は、市民の皆様に満足していただける市政の実現に向けて活用してまいります。

このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に2,000人の方を選ばせていただきお願ひするものです。ご回答は無記名の上、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月

蒲郡市長 鈴木 寿明

【ご回答にあたってのお願い】

- ◇調査票の記入について
・封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。
・尚、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえご家族の方がご記入ください。
・回答にあたっては、設問によって選択する項目の数が異なりますので、設問に依り〇印をつけてください。ただし、「その他」を選択された場合は、()内に具体的にその内容をご記入ください。

- ◇調査票の回収について
回答されたアンケート用紙は、7月20日(月)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ポストに投函してください。

◇調査についての不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

蒲郡市 企画部 企画政策課
電話:0533-66-1162 FAX:0533-66-1190
E-mail:kikaku@city.gamagori.lg.jp

1 あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたの性別は(○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性 3. その他

問2 あなたの年齢は(令和2年7月1日現在の満年齢)(○は1つだけ)

1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

問3 あなたの家族構成は(○は1つだけ)

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. 親と子の世帯
4. 三代以上世帯(祖と子と孫) 5. その他()

問4 あなたに18歳未満のお子はおいますか(該当する列目に○)

1. 0～2歳 2. 3～5歳 3. 小学生 4. 中学生 5. 高校生等 6. いない

問5 あなたの職業は(○は1つだけ)

1. 会社員・団体職員(常勤) 2. 公務員・教職員(常勤)
3. パートタイム・アルバイト・派遣 4. 自営業
5. 農林水産業 6. 学生
7. 専業主婦・主夫 8. 無職

問5-1 あなたの通勤(就業)・通学先は(○は1つだけ)

1. 蒲郡市内 2. 豊橋市 3. 豊川市 4. 岡崎市
5. 豊田町 6. 西尾市 7. 名古屋
8. 愛知県内(1～7以外)の愛知県内) 9. 愛知県外

問5-2 あなたの通勤・通学の際の主な交通手段は(○は1つだけ)

1. 電車 2. バス 3. 自転車、二輪車(バイク、スクーター)
4. 自転車 5. 徒歩 6. その他()

問6 あなたの居住地区(中学校区)は

(※地域がわからない方は、住所(市名)をご記入ください。)(○は1つだけ)

1. 大塚中学校区 2. 三浜中学校区 3. 蒲郡中学校区
4. 中部中学校区 5. 津洲中学校区 6. 影原中学校区
7. 西浦中学校区 8. わからない(町名:)

問7 蒲郡市に住むことになったきっかけは(○は1つだけ)

1. 蒲郡で生まれたから 2. 就学、就業 3. 結婚
4. 親族がいるから 5. 魅力を感じたから 6. その他()

問8 蒲郡市における居住歴は(○は1つだけ)

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上

4 蒲都市の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度についておたずねします

問 16 あなたは、これまでの蒲都市における(1)～(40)の現状について、どの程度満足していますか。また、今後の蒲都市のまちづくりにおいて、どれくらい重要であると思いますか。各項目の満足度と「重要度」それぞれに関して、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	やや不満	不満	重要	重要	重要	重要	重要	
初回期) ○○○○○○)について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 自然・環境について										
(1) 海や山などの自然環境の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(2) 海とふれあうまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(3) ごみの減量化、リサイクル活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(4) 騒音、悪臭、大気・水質汚染対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(5) 省エネ対策や自然エネルギー活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 産業整備・交通について										
(6) 駅前などの市街地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(7) 景観・まちなみへの配慮	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(8) 幹線道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(9) 生活道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(10) 公園・緑地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(11) 公共交通の利便性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(12) 住宅・宅地の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(13) 下水道対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 安全・安心について										
(14) 健康づくり・疾病対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(15) 地域医療体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(16) 地域での支え合い・福祉活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(17) 子育てに対する支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(18) 高齢者への福祉施策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(19) 障がい者への福祉施策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(20) 危険箇所の自立支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(21) 災害に強いまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(22) 消防・防災体制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 交通安全・防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 外国人住民への生活支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

	現状の満足度					今後の重要度				
	満足している	やや満足している	やや不満	不満	重要	重要	重要	重要	重要	
4. 教育・文化について										
(25) 小中学校の教育内容や設備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(26) 生涯学習活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(27) 図書館、ホールなどの施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(28) 文化活動や文化の継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(29) スポーツ施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) 国際化、外国人との交流・共生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 産業について										
(31) 農業や水産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) 工業の振興や企業誘致	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(33) 商業やサービス業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(34) 観光の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(35) ポートレースの円滑な運営や活性化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. その他										
(36) 男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(37) コミュニティ活動の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) ボランティア育成や市民活動支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(39) 市政の情報提供や市民の声の広め	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(40) 周辺市町村との連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

5 これからのまちづくりについておたずねします

問 17 あなたは、蒲都市の魅力が高まるために、どのような将来像を目指すべきだと思いますか。(○は2つまで)

1. 住環境が整い暮らしやすい快適なまち
2. 観光、レジャー施設の充実したまち
3. 緑が豊かで海に親しめる自然環境と調和したまち
4. 史跡や文化財、伝統などを大切にすまち
5. 事故や災害、犯罪のない安全なまち
6. まちなみの美しい景観にすぐれたまち
7. 産業が盛んで活気にあふれたまち
8. 障がい者や子ども、高齢者などを大切にすまち
9. スポーツに親しみ、健康づくりに取り組むまち
10. 差別や偏見の解消が図られるまち
11. 地域や市民の自主的な活動が盛んなまち
12. グローバル人材の育成が図られるまち
13. 外国人住民と共生社会を推進するまち
14. その他()

問 18 あなたは、「密着」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っており、興味がある
2. 知っているが、あまり興味がない
3. 聞いたことはあるが、意味はよくわからない
4. 知らない

※「密着」とは、住民や行政などの関係の主幹が同僚を共相し、それぞれに備え、互いに役割分担をしながら協力して取り組むことを指すこと

問 19 あなたは、地域をより良くするために、住民と行政がどのように役割を果たしたらよいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 住民が主体となって取り組み、行政は側面から支援する
2. 行政が主体となって取り組み、住民は参加・協力する
3. 住民と行政が話し合い、お互いに役割分担をしながら協力して取り組む
4. わからない
5. その他 ()

問 20 あなたは、地域をより良くするために、今後、どのような活動であれば参加したいと思いますか。(○は2つまで)

1. 自治会や老人クラブ、女性会、子ども会などの地域の活動
2. 福祉（介護、医療、子育て）に関わる活動
3. 教育・文化に関わる活動
4. 環境（自然保全、ごみ対策など）に関わる活動
5. 防災・防犯、交通安全に関わる活動
6. 地域のまちづくりに関わる活動全般
7. 国際化を推進する活動
8. 多文化共生に関わる活動
9. その他 ()
10. 特に参加したいとは思わない

問 21 あなたは、最近、市の職員に対してどのように感じましたか。(○は1つだけ)

1. 非常に親切に早く対応してくれた
2. まあまあ親切に対応してくれた
3. 以前と比べて対応が悪くなった
4. いろいろな手続きや面倒な書類の記入などの説明が不十分だった
5. 対応が事務的で冷たい感じがした
6. 話をたらい回しにされ、うんざりした
7. 最近、市役所に行っていない
8. その他 ()

問 22 行政情報は、ホームページや広報紙を始め、メール配信等複数のツールを使って発信していますが、最も情報を得やすい手段は何ですか。(○は1つだけ)

1. ホームページ
2. 広報紙
3. メール配信（安心ひろめーる）
4. ライン（LINE）
5. フェイスブック（Facebook）
6. ツイッター（Twitter）
7. 防災行政無線

問 23 次のうち、興味のある（参加してみたいまたは現在活動している）市民活動の分野は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 保健・医療・福祉
2. 教育・研究
3. まちづくり・まちおこし
4. 芸術・文化・スポーツ
5. 自然・環境保全
6. 災害救助支援
7. 地域安全
8. 人情・平和
9. 国際協力・交流・多文化共生
10. 子ども・青少年育成
11. 雇用促進・雇用支援
12. その他 ()

問 24 市民活動に興味のある（参加してみたいまたは参加している）理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自己啓蒙や自らの成長につながると考えるため
2. 困っている人を支援したいと思う気持ち
3. 自分のスキルを市民活動に貢献したい
4. 自分や家族が関係する活動への支援
5. 社会課題の解決に貢献したい
6. 社会的に評価されたい
7. その他 ()

問 25 市民活動について、行政にどのようなことを期待しますが。(あてはまるものすべてに○)

1. 市民活動を行う場所の充実
2. 情報提供や情報発信の充実
3. 学習機会の提供
4. 市民活動に参加できるよう、休暇・休職制度の普及を要望
5. 経済的支援
6. その他 ()

問 26 「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つだけ)

1. 聞いたことがあり、意味も理解している
2. 聞いたことはあるが、意味はあまり理解していない
3. 聞いたことはない

問 27 外国人の相談にのったり、助けたりしたことがありますか。(○は1つだけ)

1. ある
2. ない
3. 相談にのろうとしたが、言葉が通じなかった
4. 困っていることわかったが、声がかけられなかった

問 28 外国人市民の人口は想定を超えています。ともに暮らしやすい地域をつくっていくために、私たち日本人は何をすべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外国人に対する差別意識をもたないようにする
2. 外国人にあいさつを積極的に行う
3. 地域の活動等に外国人の参加を呼びかける
4. 日本での生活ルールを守るように呼びかける
5. 日本語や日本文化を外国人に教える
6. 外国の言葉や文化を学び、外国人の背景を理解する
7. 日本人がすべきことは特にはない

問 29 外国人市民と今後どのような交流をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外国人市民から出身国、地域の文化や習慣を学びたい
2. 一緒に地域のイベントに参加したい
3. 一緒にボランティア活動をしたい
4. 家庭のことや子育てについて相談や情報交換をしたい
5. 友達つきあいをしたい
6. 外国人市民に日本の文化や習慣を紹介したい
7. 交流したいとは思わない

6 子育て支援についておたずねします

問 30 海部市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

1. 子育てしやすいまちだと思う
2. どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば子育てしにくいまちだと思う
5. 子育てしにくいまちだと思う

問 30 で「4」、「5」と答えた方にお聞きします

問 30-1 子育てしにくいところはどんなところですか。(○は2つまで)

1. 子どもが安全に遊べる場所が少ない
2. 子育てに関する情報が少ない
3. 地域や近所の子育て支援が少ない
4. 保育園・放課後児童クラブなどの環境が十分でない
5. 医療費の助成や経済的な支援が少ない
6. 子育ての相談窓口が少ない
7. 車がないため病院や児童館等を利用しにくい
8. その他 ()

問 31～問 34 については子育てしている方もしくは、子育てしていた方のみご回答ください。

問 31 あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談できる人は誰ですか。またそれはどんな場所ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者
2. 親など、配偶者以外の親戚
3. 友人や知人、職場の人
4. 民生委員・児童委員
5. 保育士や幼稚園・学校の先生
6. 保健センターの保健師
7. かかりつけの医師や西暦機関
8. 子育てコンシェルジュ
9. 市役所・家庭児童相談室
10. 子育て世代包括支援センター(うみのこ)
11. インターネットやメールでの相談
12. その他 ()
13. 相談しない

問 32 子育てに関する情報に満足していますか。(○は1つだけ)

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらともいえない
4. どちらかという満足していない
5. 満足していない
6. わからない

問 33 子育てに関する情報として、信頼して活用しているものを、どこから入手していますか。(○は3つまで)

1. 友人や知人、職場の人
2. 配偶者や親などの親戚
3. 子育てに関するホームページ
4. 保健師や育児の専門家
5. 育児書、育児雑誌
6. 保育士や幼稚園、学校の先生
7. テレビやラジオの育児番組
8. 広報
9. 子育て支援アプリ(うーみんナビ)
10. その他 ()
11. 活用していない

問 34 市の子育て情報の掲載や予約接種・相談・育児日記等が記録及び管理できる子育て支援アプリ(うーみんナビ)を知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らないが聞いたことがある
3. 知らないし聞いたこともない

問 34 で「1」知っている」と答えた方にお聞きします。

問 34-1 子育て支援アプリ(うーみんナビ)を登録していますか。(○は1つだけ)

1. 登録している
2. 登録していない → 問 34-2へ

問 34-1 で「2」と答えた方にお聞きします

問 34-2 登録していない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 必要と思わなかった
2. 登録がわかりにくい
3. 設立情報が無い
4. その他 ()

7 健康づくり・スポーツ習慣についておたずねします

問 35 あなたは、かかりつけ医をもっていますか。(○は1つだけ)

1. 持っている
2. 持っていない

問 36 あなたは、かかりつけ薬局をもっていますか。(○は1つだけ)

1. 持っている
2. 持っていない

問 37 あなたは普段、健康だと感じますか。(○は1つだけ)

1. 健康である
2. まあまあ健康である
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問 38 あなたが健康感を早断する際に、重視する事項は何ですか。(○は3つまで)

1. 病気がないこと
2. 美味しく飲食できること
3. くっすりと眠れること
4. 不安や悩みがないこと
5. 幸せを感じる事
6. 生きがいを感じる事
7. 家族・人間関係がうまくいくこと
8. 経済的に安定していること
9. 他人から認められること
10. その他 ()

問 39 あなたの健康にとって、最もリスクとなることはどれだとお考えですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 食生活
2. 運動不足
3. お酒
4. たばこ・受動喫煙
5. インフルエンザ等の感染症
6. ストレス
7. 大気汚染、水質汚濁等の環境汚染
8. 食中毒等の食品汚染
9. 花粉症、アトピーなどのアレルギー
10. 災害や交通事故といった不慮の事故
11. 加齢や遺伝
12. 医療事故
13. その他 ()

問 40 直前に聞いているような情報が必要だとお考えですか。(○は3つまで)

1. からだの痛みや病気になることに関する情報
2. 医療・医療施設に関する情報
3. 運動に関する情報
4. 休養・ストレスに関する情報
5. お酒と健康に関する情報
6. タバコと健康に関する情報
7. 食事・栄養に関する情報
8. 検査診断に関する情報
9. 健康づくりのための国・自治体等の目標値
10. 特になし

問 41 健康診査(特定健診・後期高齢者検診・その他の健康診断等)・がん検診を受けていますか。

(○は1つだけ)

①健康診査(特定健診・後期高齢者検診・その他の健康診断等)

1. 毎年受けている
2. 時々受けている
3. 受けていない

②がん検診

1. 毎年受けている
2. 時々受けている
3. 受けていない

→ 問 41-2ハ

問 41 の①健康診査]で「1」・「2」を記入の方にお問します

問 41-1 どこで受診していますか。(あてはまるものすべてに○)

③健康診査(特定健診・後期高齢者検診・その他の健康診断等)

1. 医療機関
2. 職場の検診
3. 人間ドック
4. その他 ()

問 41 の②がん検診]で「1」・「2」を記入の方にお問します

問 41-2 どこで受診していますか。(あてはまるものすべてに○)

④がん検診

1. 胃のがん検診
2. 職場のがん検診
3. 人間ドック
4. その他 ()

問 42 あなたはCKD(慢性腎臓病)という病気を知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らないが聞いたことがある
3. 知らないし聞いたこともない

問 43 生活習慣病はCKD(慢性腎臓病)となるリスクを高める要因であることを知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らないが聞いたことがある
3. 知らないし聞いたこともない

問 44 あなたは、ブレイン(虚器)という言葉の意味を知っていますか。(○は1つだけ)

1. 知っている
2. 知らないが聞いたことがある
3. 知らないし聞いたこともない

問 45 あなたは、この1年間にスポーツ(楽しみを求めたり趣味を競ったりする目的で行われる身体運動で、陸上、水泳、球技、格闘技などの競技スポーツのほか体力づくり、レクリエーションとして行われるものを含む)を行いましたか。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ

→ 問 45-2ハ

問 45 の①と答えた方にお問します

問 45-1-1 スポーツを行った日数を全部合わせると、1年間に何日くらいになりますか。(○は1つだけ)

1. 週に3回以上(年151日以上)
2. 週に1~2回(年51日~150日)
3. 月に1~3日(年12日~50日)
4. 3ヶ月に1~2回(年4日~11日)
5. 年に1~3回
6. わからない

問 45-1-2 あなたがスポーツをしたのはどのような理由からですか。(○は3つまで)

1. 健康のため
2. 体力増進・維持のため
3. 運動不足を感じるから
4. 楽しみ、気晴らしとして
5. 筋力増進・維持のため
6. 肥満解消、ダイエットのため
7. 友人・仲間との交流として
8. 家族のふれあいとして
9. 自己の記憶や能力を向上させるため
10. 美容のため
11. 精神の保養や訓練のため
12. わからない
13. その他 ()

問 45 で「2」と答えた方にお聞きします

問 45-2 この1年間に、スポーツをしたのはどのような理由からですか。(○は3つまで)

1. 仕事（家事・育児）が忙しくて時間が無いから
2. 生活や仕事で体を動かしているから
3. 運動・スポーツが嫌いだから
4. 運動・スポーツ以上に大切なことがあるから
5. 面倒くさいから
6. 年をとったから
7. 体が弱い（病気・ケガを食む）から
8. お金がかかるから
9. 場所や施設がないから
10. 仲間がいないから
11. 指導者がいないから
12. 機会がなかった
13. 特に理由はない
14. その他（ ）

8 環境保全についておたずねします

問 46 家庭から出るごみの量は多いと感じますか。(○は1つだけ)

1. 多いと感じる
2. どちらかというときと感じる
3. どちらともいえない
4. どちらかというときと少ないと感じる
5. 少ないと感じる

問 47 どのようなごみが多いと感じますが。(あてはまるものすべてに○)

1. プラスチック製容器包装
2. プラスチック製品（容器包装以外）
3. ペットボトル
4. 空き缶
5. びん
6. 生ごみ
7. 小型家電
8. 陶磁器、ガラス、蛍光灯など
9. 新聞、ちらし、雑誌
10. ダンボール
11. 細かな雑がみ
12. 古着
13. 草木
14. その他（ ）

問 48 国民一人当たりお茶碗約1杯分(約140g)の食品ロス(まだ食べられるのに廃棄される食品)が家庭から毎日捨てられていると言われます。ご家庭の食品ロスの状況をどのように感じますか。(○は1つだけ)

1. 多いと感じる
2. どちらかというときと感じる
3. どちらともいえない
4. どちらかというときと少ないと感じる
5. 少ないと感じる

問 49 横浜市では令和10年度までに「1人1日当たりの家庭系ごみ排出量を500gに削減すること」を新たに目標に定め、ごみの減量を推進しています。あなたは、ごみの減量やリサイクルのため、ご家庭ではどのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 資源物を正しく分別している
2. 異物（資源）回収に協力している
3. ごみ出し便向紙や資源物回収カレンダーにより正しいごみ出しを行っている
4. 資源・ごみ分別アプリ（さんか〜る）を活用している
5. 生ごみ処理機等を活用し堆肥化を行っている
6. 生ごみを捨てる際は水切りを徹底している
7. 食品を廃棄しないよう適量を購入し、使い切り、残さないようにしている
8. マイバッグを使用し、レジ袋を使用しない
9. 過剰包装を断り、ごみの発生を抑制している
10. 使い捨て商品の使用を控え、再生品を購入している
11. 空き箱や封筒など細かな雑がみを資源物に分別している
12. マイボトルを使用し、ペットボトルを控えている
13. プラスチック製品（食品容器、ストロー）の使用を控えている
14. 資源物の店頭回収を利用している
15. 広報がまごおり等ごみに関する情報に積極的に関心をもっている
16. 市が開催するごみ出しマナー教室（出前講座）に参加している
17. その他（ ）

問 50 ごみの減量やリサイクルのためには、どのような取り組みが必要であるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ごみ出し便利紙やアプリでの啓発
2. 資源回収団体の活動支援
3. 生ごみ処理機等の購入補助
4. 食品ロス削減の取り組み
5. マイバッグ運動の推進
6. 3R、5R行動の推進
7. 雑がみの資源化の推進
8. プラスチックごみの発生抑制
9. 店頭回収の拡大
10. ごみ処理の有料化
11. 住民説明会等の開催
12. わかりやすい分選やゴミ出し方法の講座
13. その他（ ）

問 51 地球温暖化対策の取り組みとして家庭で実践している取り組みは次のうちどれですか。実践している取り組みに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. エコバックを活用しビニール袋をなるべく使わないようにしている
2. マイボトルを活用しなるべくペットボトルを購入しないようにしている
3. 新しい家電を購入するときは、省エネ家電を選ぶようにしている
4. 太陽光発電や蓄電池といった環境に配慮した設備を家に設置している
5. エコカー（EV、HEV、PHV、FCV等）に乗っている
6. 不要な電気を消したり、使っていない家電のコンセントを抜くなど、省エネ行動を心掛けている
7. 冷房 28℃、暖房 20℃を目安に設定している（P-ヒュー、Hi-ヒューの実践）
8. 夏の暑いときは扇風機やデパタートなど涼しい所に出かけるようにしている（ひ-4007ほっぺの実践）
9. なるべく車ではなく自転車や徒歩、公共交通機関を利用して移動している（エコモビ実践）
10. 環境を考慮して作られたものを購入するようにしている（グリーン購入実践）
11. エコドライブを心掛けています
12. ごみの減量に努めている
13. プラスチックやペットボトルなどは分別を行い、資源物として出している
14. 家庭での食品ロスを減らすように心掛けています
15. その他（)
16. 特に何もしていない

9 新型コロナウイルス感染症についておたずねします

問 52 新型コロナウイルス感染症について相談しましたか。(○は1つだけ)

1. した
2. していない

問 52-1 相談をした場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 保健所
2. 保健センター
3. 市役所
4. 医療機関
5. その他（)

問 52-2 「2」を選ばなかった理由をお聞かせください。

問 52-2 相談をしなかった理由であてはまるものは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談先がわからなかった
2. メディアなどで情報がほいほいから
3. 家族など身近な人に相談できた
4. 自分で解決できた
5. 相談することがなかった
6. 相談しても仕方ないと思ったから
7. その他（)

問 53 新型コロナウイルス感染症でどんなことが困りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 健康のこと
2. 外出制限のこと
3. 学校などの休校
4. ストレス
5. 経済的なこと
6. 満気のこと
7. 医療体制について
8. 定診のタイミング
9. その他（)
10. 困りごとはない

問 54 新型コロナウイルス感染症で緊急事態宣言中の生活の制限がある中で、気を付けたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出の制限をした
2. 「3つの密」を避けた
3. 外出時にマスクを着用した
4. 咳エチケットを心がけた
5. 換気を十分にした
6. 手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒をした
7. 2mの距離を保つようにした
8. 仕切りやカーテンなどを設置した
9. その他（)
10. 特に何もしていない

問 55 新型コロナウイルス感染症対策で、どんなことがあったらよいと思いますか。ご自由にお書きください。

問 56 最後に、蒲城市のこれからのまちづくりに関するご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わります。ご協力ありがとうございます。

回答されたアンケート用紙は、7月20日(月)までに同封の返信用封筒

《切手不要》に入れて、ポストに投函してください。

⑥ 自動車の運転免許の有無状況

1. 免許を持っている 2. 免許を持っていない
- ⑦ 自動車の保有状況
 1. 自分の車を持っている
 2. 自分を持っていないが、家族が所有している
 3. 家族の誰か車を持っていない

④② 買い物や通院の際の主な行先や交通手段について、①～③の項目ごとに回答してください。(わかる範囲で結構です。)

項目	主な行先		主な交通手段 交通手段 (番号)
	地区 (番号)	具体的な施設名	
① 毎日の食料品や日用品			
② 衣料品・家電・家具などの日用品以外			
③ 病院・診療所			

番号を回答欄に記入

番号を回答欄に記入

地区
1. 大塚中学校区 2. 三谷中学校区 3. 葉郡中学校区
4. 中部中学校区 5. 旭津中学校区 6. 形勢中学校区
7. 西浦中学校区 8. 市内(不明)
9. 豊橋市 10. 豊川市 11. 岡崎市
12. 幸田町 13. 西尾市 14. 名古屋市
15. その他市外 16. 出掛けない

主な交通手段
1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎等)
3. タクシー
4. 路線バス(名鉄バス)
5. 支線バス(くるりんバス)
6. 鉄道
7. バイク
8. 自転車
9. 徒歩
10. その他()

④③ 鉄道駅を利用する際の目的や移動手段等について、以下の各項目に回答してください。

① 最も利用する駅(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

JR	2. 三河三谷駅	3. 葉郡駅
1. 三河大塚駅		
4. 三河地津駅		
5. 蒲郡駅	6. 蒲郡船場前駅	7. 三河豊島駅
8. 形勢駅	9. 西浦駅	
10. その他()		

② 主な利用目的(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

1. 通勤・通学	2. 通院	3. 日中の買い物(日用品・食料品)
4. その他の買い物	5. 知人・友人に会う	6. その他()

③ 利用頻度(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

1. 週3～4日以上	2. 週1～2日	3. 月2～3回程度
4. 月1回程度	5. あまり行かない	

④ 駅までの移動手段(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

1. 自動車(自分で運転)	2. 自動車(送迎等)	3. タクシー
4. 路線バス(名鉄バス)	5. 支線バス(くるりんバス)	6. バイク
7. 自転車	8. 徒歩	9. その他()

⑤ 駅までの移動時間(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

1. 5分未満
2. 5分以上～10分未満
3. 10分以上～15分未満
4. 15分以上～20分未満
5. 20分以上

⑥ ①で回答した駅の周辺について、必要だと思う施設は何ですか。(あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。)

※①で「蒲郡駅」と回答した方は、この問いに回答せずに、次の④へ進んでください。

1. スーパーや飲食店などの商業施設	2. 病院や診療所などの医療施設
3. 行政サービス、銀行・郵便局などの金融施設	4. 保育所等の子育て支援施設
5. イベントや会館のための集会施設	6. 公園や緑地
7. ベンチ等がある屋外でゆっくりできる空間	8. 多くの人が集まることのできる広場
9. 車での送迎が可能な駅前広場	10. 車両が通行しやすい生活道路
11. 歩行空間が確保された生活道路	12. 駐輪場
13. 駐車場	14. その他()

④④ 駅を利用する場合に、徒歩で向かおうと思う所要時間は何分程度ですか。

(あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)

1. 5分未満
2. 5分以上～10分未満
3. 10分以上～15分未満
4. 15分以上～20分未満
5. 20分以上

あなたのお住まいの地区についておたずねします

④⑤ お住まいの地区がどのようにならぬら良いと思いますか。

(あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。)

1. 容積住宅が建ち進む閑静な住宅地	2. マンション等の中高層住宅や、店舗・事務所等があるまち
3. 日用品・食料品店等や飲食店等が充実しているまち	4. 大型商業店舗やレジャー施設等があるまち
5. 働く場(工場・店舗等)と住宅が一体となったまち	6. 身近な生活支援(生活道路や子どもの遊び場等)が整ったまち
7. 医療施設(老人病院など)が近くにあるまち	8. 子育て支援施設(給付園、保育園など)が近くにあるまち
9. 自然環境が豊かであるまち	10. 文化や歴史等を活かしたまち
11. 防災性に優れた安全・安心なまち	12. 今のままでよい
13. その他()	

④⑥ お住まいの地域で、誇りに思う「モノ」や「コト」(文化、歴史、自然、お祭り、地域活動など)について、自由に記入してください。

【記入欄】

蒲都市の中心部（蒲郡駅周辺）についておたずねします

- 問7** 蒲都市の中心部へ、どの程度出かけますか。
 (あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。)
1. 週3～4日以上
 2. 週1～2日
 3. 月2～3回程度
 4. 月1回程度
 5. あまり行かない

- 問8** お出かけの主な目的は何ですか。
 (あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください。)
1. 通学
 2. 通院
 3. 通商
 4. 日々の買い物(日用品・食料)
 5. その他の買い物
 6. 知人・友人に会う
 7. 交車
 8. 散歩・軽運動
 9. 習い事・塾
 10. 業務(仕事として)
 11. 公共施設の利用
 12. 鉄道やバスの利用
 13. 送迎
 14. お祭り、各種イベント
 15. その他()

- 問9** 蒲都市の中心部に重要だと思う施設は何ですか。
 (蒲郡駅の北側・南側をそれぞれについて、あてはまるものを3つまで選び、回答してください。)

重要だと思う施設	「18. その他」を選択した方は、その内容をご記入ください
北側 (. . .)	()
南側 (. . .)	()

↑ 番号を回答欄に記入

重要だと思う施設	
1. 気軽に利用できる飲食店	2. スーパーやコンビニ等の店舗
3. 地域密着型の商店	4. 大規模な商業施設
5. 病院や診療所などの医療施設	6. 行政サービス、銀行・郵便局などの業務施設
7. 保育所等の子育て支援施設	8. 高層の駅心型居住施設
9. 事務所やオフィス等の働く場所	10. イベントや会議のための集会施設
11. 海沿いの空間を活かした観光施設	12. 公園や緑地
13. 多くの人が集まることができる広場	14. バンガロー等がある屋外でゆとりづくりできる空間
15. 歩行や自転車・快速で快適に移動できる空間	16. 駐輪場
17. 駐車場	18. その他

- 問10** 蒲都市の中心部のまちづくりについて、ご意見やアイデア等がありましたらご記入ください。
 【記入欄】

まちづくりへの参加意向についておたずねします

- 問11** 蒲都市のまちづくりのために、あなたが取り組めることは何ですか。
 (あてはまるものを全て選び、番号に○をつけてください。)
1. まちのイベント(祭り、運動会、文化祭など)に参加すること
 2. まちの清掃・美化活動や防災活動・防災活動へ参加すること
 3. まちの長さや観光施設、特産品を広くPRすること
 4. 市などが主催するまちづくりの講演などへ参加すること
 5. 地域のまちづくり組織に出資し、まちを良くする提案や活動すること
 6. 地元組織のリーダーとなって、祭りやイベントなどを企画・運営すること
 7. 観光ガイドや福祉活動などのボランティア活動すること
 8. まちづくり専門の企業やNPO*などをつくること
 9. その他の活動()
 10. その他でない

(※) NPOとは：株式会社などの営利企業とは異なり、市民・民間の支援のもとで社会的な公益活動を行う組織・団体のことです。

アンケート調査は以上で終了です。
 ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の「返信用封筒」に入れて翌月31日(火)までにポストへ投函してください。

